都立晴海総合高等学校 令和3年度 (外国語) 年間授業計画

教科:(外国語)科目:(コミュニケーション英語 II A) 単位数:(3) 対象:(2年次必履修)

教科書 LANDMARK Fit English Communication II (啓林館)

ワークブック LANDMARK Fit English Communication II WORKBOOK (啓林館)

速読教材 Active Practiocal Reading (第一学習社)

単語集 Value 1400 (数研出版)

	指導内容	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標	評価の観点	予定
	【年間授業計画】	【年間授業計画】	方法	時数
4月	LESSON 1 I'm the Strongest	読解内容 車いすテニスのプロ選手である国枝慎吾さんの功績を生い立ちから読み、彼の生きざまを理解する。 この課の文法事項 現在完了形 if / Whetherを使う間接疑問文 関係代名詞の省略		6から9

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
5月	LESSON 2 Tokyo's Seven-minute Miracle		新出もしくは不明な単語を確認する。 文法事項を確認する。 本文の内容の大意を理解 し、それを言葉や文字にして表せる事が出来る。	6から9

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
6月	Sanint Bernard Dogs	人間と犬の関係の歴史をセントバーナードの事例を通じて理解する。	新出もしくは不明な単語を確認する。 文法事項を確認する。 本文の内容の大意を理解 し、それを言葉や文字にして表せる事が出来る。	10

	指導内容	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標	評価の観点	予定
	【年間授業計画】	【年間授業計画】	方法	時数
7月		ファッション業界で影響力のある革新者であったココ・シャネルの自伝	新出もしくは不明な単語を確認する。 文法事項を確認する。 本文の内容の大意を理解 し、それを言葉や文字にし て表せる事が出来る。	3

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
8月				

	指導内容	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標	評価の観点	予定
	【年間授業計画】	【年間授業計画】	方法	時数
9月			新出もしくは不明な単語を確認する。 文法事項を確認する。 本文の内容の大意を理解 し、それを言葉や文字にし て表せる事が出来る。	7

	指導内容【年間授業計画】	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
10月	Gaudi and His Messenger		新出もしくは不明な単語を確認する。 文法事項を確認する。 本文の内容の大意を理解 し、それを言葉や文字にし て表せる事が出来る。	9

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
11月	LESSON 7 Letters from a Battlefield	第二次世界大戦中の硫黄島での手紙のやりとりを通じて、戦争への理解を深める。	新出もしくは不明な単語を確認する。 文法事項を確認する。 本文の内容の大意を理解 し、それを言葉や文字にし て表せる事が出来る。	12

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
12月		持続可能な社会の実現例として、 江戸時代に行われていた日本の活動を理解する。	新出もしくは不明な単語を確認する。 文法事項を確認する。 本文の内容の大意を理解 し、それを言葉や文字にして表せる事が出来る。	3

	指導内容	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標	評価の観点	予定
	【年間授業計画】	【年間授業計画】	方法	時数
1月			新出もしくは不明な単語を確認する。 文法事項を確認する。 本文の内容の大意を理解 し、それを言葉や文字にし て表せる事が出来る。	9

	指導内容	コミュニケーション英語IIAの具体的な指導目標	評価の観点	予定
	【年間授業計画】	【年間授業計画】	方法	時数
2月	LESSON 10 Bhutan: A Happy Country	読解内容 幸せの国と称されるブータンの詳細を通じて、幸せに生きる事への考察を深める。 この課の文法事項 強調構文 部分否定 ifを使わない仮定法 前文の内容を受ける関係代名詞のwhich	新出もしくは不明な単語を確認する。 文法事項を確認する。 本文の内容の大意を理解 し、それを言葉や文字にして表せる事が出来る。	6

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語 II Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
				3
3 月				